

第 39 回原状回復対策協議会 (1 月 23 日開催) について

1 月 23 日に開催された原状回復対策協議会の内容についてお知らせします。

1. 廃棄物掘削・搬出状況について

1) B 地区の廃棄物撤去完了

平成 18 年度から掘削に着手している B 地区の廃棄物について掘削撤去を完了しました。

総掘削量は約 103,410 t で、当初推定していた量よりも約 9,510 t 少ない量でした。

撤去後の土地について汚染状況の確認作業を行ったところ、96 区画中 10 区画で有害物質の検出があり、さらに深度方向の汚染状況を確認するための詳細調査を実施しています。

また、地下水については、ベンゼン等による汚染が確認されたことから、揚水用の井戸を設置し、地下水を汲み上げ外部に搬出しております。

2) D 地区ドラム缶の撤去

D 地区で確認されたドラム缶については、引き続き地下水位より上部の撤去を行っており、これまでに 282 本の撤去を完了しました。

また、地下水位より下の部分について電気探査により調査したところ、さらに 100~300 本が埋められていると思われる結果が出ました。

2. 水質汚濁に関する環境基準の改正に伴う対応について

平成 21 年 11 月 30 日付で、環境基準項目に洗剤等の原料となる「1,4-ジオキサン」、塩化ビニルの合成原料となる「塩化ビニルモノマー」が新たに追加されたことから調査したところ、複数の箇所から基準を超過して検出されました。

「1,4-ジオキサン」については、当面、活性炭ろ過で環境基準値以下にして放流することとしました。また、N 地区で確認された「塩化ビニルモノマー」については、現在行われているバイオ浄化で無害な物質であるエチレンまで分解できるものと考えております。

3. 汚染土壌対策について (N 地区)

揚水ばっ気エリア、バイオ浄化エリアともに浄化が進んでいることが確認されました。



第 40 回原状回復対策協議会を開催します。

どなたでもご自由に傍聴できますので、皆様のご来場をお待ちしております。

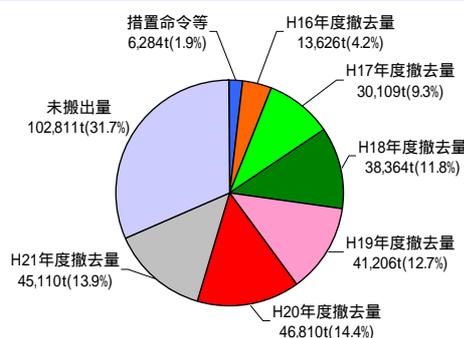
日時 平成 22 年 3 月 20 日 (土) 午後 2 時 15 分

場所 二戸地方振興局 1 階 大会議室 (二戸市石切所字荷渡 6 - 3)

廃棄物の撤去状況について (平成 22 年 1 月末現在)

表: 21 年度の月別撤去量

	撤去量 (トン)	進捗率 (%)
4~9 月分	24,236	
10 月分	6,834	
11 月分	6,165	
12 月分	5,110	
1 月分	2,765	
合計	45,110	94.0



1 月末までに、岩手県側の推定総量 324,320 トンのうち、215,225 トン (68.3%) を撤去しました。

平成 21 年度撤去目標 48,000 トン